

## 第17回日本山羊研究会（主催：日本山羊研究会）

日時：平成28年3月27日（日） 13:00～17:00

会場：日本獣医生命科学大学 B棟4階 413号室

プログラム

### ①研究発表・事例報告（1題15分間：発表10分間、討論5分間）

1) ヤギを用いた動物介在活動の有用性—心理アンケート及び体表面温度・唾液アミラーゼの変動—

福島美咲・安部直重（玉川大学農学部）

2) モンゴル夏営地における動物福祉評価指標としての山羊母子間の音声と行動—2015年の調査から—

苗川博史<sup>1</sup>・Batarchingjin MYAKHDADAG<sup>2</sup>（<sup>1</sup>東京農業大学教職学術情報課程・<sup>2</sup>Standing Committee on Nature Environment, Food and Agricultural, Mongolia）

3) 傾斜角度または障害物の高さがトカラ山羊の行動に及ぼす影響

主税裕樹<sup>1</sup>・中野侑香<sup>2</sup>・大島一郎<sup>3</sup>・高山耕二<sup>2</sup>・中西良孝<sup>2</sup>（<sup>1</sup>鹿児島大学大学院連合農学研究科・<sup>2</sup>鹿児島大学農学部・<sup>3</sup>鹿児島大学農学部附属農場）

4) トカラヤギにおける銅の欠乏症と治療

林田まき（東京農業大学短期大学部）

5) 事例から見たヤギ除草の現状と課題

今井明夫（今井農業技術士事務所）

6) Production system and trading of goats as meat resources in Nepal（ネパールにおける食肉資源としてのヤギの生産と流通）

Manoj Kumar SHAH<sup>1,2</sup>・林義明<sup>1</sup>・熊谷元<sup>3</sup>（<sup>1</sup>名城大学農学部・<sup>2</sup>Nepal Agricultural Research Council・<sup>3</sup>京都大学大学院農学研究科）

7) 山羊乳を用いた効果的な学習指導案の策定

田中友寿・小澤壯行（日本獣医生命科学大学応用生命科学部）

8) ヤギ乳チェダーチーズの熟成による成分および破断特性の変化

市村ひとみ<sup>1</sup>・石川聡<sup>2</sup>・林利哉<sup>1,2</sup>・林義明<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>名城大学大学院農学研究科・<sup>2</sup>名城大学農学部）

9) ヤギ乳チーズの燻煙が嗜好性に及ぼす影響

林義明<sup>1,2</sup>・市村ひとみ<sup>1</sup>・Manoj Kumar SHAH<sup>2,3</sup>・小川幸彦<sup>2</sup>・石川聡<sup>2</sup>（<sup>1</sup>名城大学大学院農学研究科・<sup>2</sup>名城大学農学部・<sup>3</sup>Nepal Agricultural Research Council）

### ②学術講演

家畜改良センター茨城牧場長野支場における業務内容と調査研究

岡部健太郎（家畜改良センター茨城牧場長野支場）

### ③その他

参加費：500円（資料代として当日徴収，全国山羊ネットワーク会員は無料）

お問い合わせ先：日本山羊研究会 事務局

林 義明（名城大学農学部附属農場フィールドサイエンス研究室）

Tel：0568-81-2169 Fax：0568-81-1589

e-mail：yoshiha@meijo-u.ac.jp